

令和7年9月16日

6年生保護者の皆様

刈谷市立富士松北小学校長
神 門 大 知

全国学力・学習状況調査の調査結果について

仲秋の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご支援・ご理解をいただき、ありがとうございます。

さて、4月17日（木）に実施しました「全国学力・学習状況調査」の調査結果が、文部科学省より届きました。分析の方針と本校の結果（概要）を下記のようにお知らせします。個別懇談会で配付いたしました個人票と併せてご活用ください。

記

1 調査結果の取り扱いに関する方針

文部科学省および愛知県教育委員会は、結果の公表について「本調査により測定できるのは学力の特定の一部であること、学校における教育活動の一側面であることなどを踏まえるとともに、序列化や過度の競争につながらないように十分配慮する」という方針をとっています。本校もその方針を受けて、富士松北小学校の傾向を国・県・市の状況を踏まえて分析し、改善すべき点の把握に努めていく目的で調査結果を取り扱います。

なお、本調査結果は本校のホームページにも掲載します。

2 本校の概要

国 語	・満足できる状況であるが、伸ばしたい点がある。 ・目的に応じて文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけることに特に優れている。 ・学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができている。 ・今後は、情報と情報との関連付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかどうかを判断する力を伸ばしたい。
算 数	・十分に満足できる状況である。 ・目的に応じて適切なグラフを選択して数量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述する力に特に優れている。 ・学習指導要領の「図形」の領域に関する力に優れている。
理 科	・満足できる状況であるが、伸ばしたい点がある。 ・電流が作る磁力について、電磁石の強さは巻数によって変わることの知識が十分に定着している。 ・今後は、電気の回路の作り方について、実験の方法を発想し、表現することができる力を伸ばしたい。
児童質問紙	日常生活では、朝食の摂取や、就寝・起床時間など、基本的な生活習慣が身に付いている児童の割合がとても高い。また読書を好み、身近な自然に親しんで生活している児童の割合がとても高い。 他者との関わり方については「いじめはどんな理由があっても許さない」「人の役に立つ人間になりたい」という思いがある一方で「自分には、よいところがあると思う」「将来の夢や目標をもっている」児童の割合がやや低い傾向がある。児童の自己肯定感を高める指導・支援や、キャリア教育の更なる推進を図っていきたい。

※ 全国・県平均との比較では無回答率がとても低く、前向きに取り組もうとする様子がうかがえる。

※ 3教科とも記述式の問題の無回答率が低く、正答率も高い傾向にあることから、特に児童の「書くこと」への意欲と力の高さがうかがえる。

【本件に関するお問い合わせ：刈谷市立富士松北小学校 教務主任 鵜飼 篤史（Tel：0566-36-5414）】